

## 【日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録】

### 臨床研究へのご協力のお願い

#### 【研究の目的】

当院は、日本産科婦人科内視鏡学会が主導する婦人科内視鏡下手術および合併症登録データベース事業に参加しています。この研究は、日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握により、医療の質の維持、向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することに貢献することを目的としております。本研究で収集したデータを分析することで、内視鏡手術を行っている施設の特徴、医療水準の評価、手術を受けた方の予後、これから手術を受ける方の合併症の危険性など、各医療施設の特徴や課題を理解した上で改善に取り組むことができます。また、手術に伴うリスクを明らかにすることで、同様の治療を受けようとする患者さんやその家族へ適切な情報提供が可能となり、加えて、さまざまな研究と連携して、さらに充実した医療を提供できるよう手助けをすることができると考えています。

#### 【研究の方法】

電子カルテから抽出した患者さんの診療データを匿名化し、個人が特定できないようにした上で、インターネットを介して日本産科婦人科内視鏡学会に提出します。学会へのデータの提出は、当該年度1年分のデータをまとめて、翌年6月末日までに提出する。

#### 【研究の対象者】

本研究の承認日から2025年12月31日までに、当院で婦人科内視鏡下手術を受けた患者さんを対象とする。

##### <適格基準>

- ・産婦人科内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡・卵管鏡・ロボット支援下腹腔鏡）を施行した患者さん（疾患は良悪性を問わず）
- ・術中に開腹手術に移行した患者さんも含む

##### <除外基準>

- ・本登録への同意を得られない患者さん

## 【研究に用いる情報・試料】

### ■情報：診療情報

年齢、診断名、手術日、施行手術術式、手術時間、合併症の有無、合併症の内容、合併症の程度、合併症の転帰

### ■試料：なし

## 【個人情報の保護について】

診療情報を収集する際に、患者さん個人を特定する情報（カルテ番号、氏名など）はすべて匿名化するため、個人情報は保護されます。

## 【利益相反について】

本研究を行う上で、利益相反はありません。

## 【倫理審査について】

本研究は、原三信病院の「臨床研究倫理審査委員会」で審査され、実施について承認されています。

## 【研究へのご協力のお願い】

患者さんの診療情報を使用させていただくことに、ご理解とご協力をお願いいたします。本研究のデータは、日本産婦人科内視鏡学会が利用します。研究成果は、医学の発展に役立つように学会や学術雑誌等で発表させていただきます。その際は患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

また、日本産婦人科内視鏡学会が審査を行い、承認された臨床研究にデータが二次利用されることがあります。その際には、二次利用先の情報は日本産婦人科内視鏡学会のホームページ（<http://www.jsoge.jp>）に掲載されています。なお、二次利用においても、個人情報が特定されることはありません

## 【診療情報の利用をご了承いただけない場合】

ご自身（またはご家族）の診療情報を研究に使用しないでほしいと希望される場合は、研究への利用をいたしませんので、下記の「研究の窓口・問い合わせ先」ま

ご連絡ください。また、本研究に関する研究計画書などの資料の閲覧希望やその他のお問い合わせの場合も、下記の「研究の問い合わせ先」までご連絡ください。

**【研究組織・研究責任者】**

研究組織：日本産婦人科内視鏡学会 調査普及委員会  
研究責任者：鳥取大学医学部附属病院 原田 省

**【研究の問い合わせ先、担当者】**

日本産婦人科内視鏡学会事務局  
電話：03-3263-8697 FAX：03-3263-9697  
メールアドレス：jsgoe@secretariat.ne.jp

**【当院の研究の窓口・問い合わせ先】**

研究責任者：原三信病院 婦人科 弓削 乃利人  
連絡先：〔TEL〕092-291-3434（代表）